

ほん

バナ

取手市立図書館発行 vol.46

2016.7 〈季刊号〉

<http://www.toride-toshokan.jp>

YA! 中高生向け本の情報誌

勉強場所が  
欲しい！ というあなたへ。

取手図書館の3階に学習室があるよ。図書館カードを持って行こう。週末、夏休みにはグループ学習室も開放しています。

1階ティーンズコーナーでは、

「夏のおすすめ本」

を集めています。

## ふじしろ図書館ティーンズコーナー 『夜回り先生』他特集中！

どんな生き方に憧れますか？

ふじしろ図書館では、深夜の繁華街のパトロール「夜回り」を通して、若者を救っている水谷修さんの本、

『夜回り先生』（サンクチュアリ・パブリッシング）等、特集しています。

まじめな子ほど  
何でも完全にやりとげようとして  
悩み苦しみ、自分を追いつめていく。

心に傷を持つ子ほど  
その傷をうめようと、必死に生きて  
さらに傷ついていく。

がんばらなくて、いいんだよ。

生きていてくれさえすれば、いいんだよ。

『いいんだよ』（日本評論社）より抜粋

水谷さんの作品以外にも、色んな生き方の本を集めています。（～8/30（火））

『うたうとは小さいのちひろいあげ』村上しい子（講談社）

高校の部活「うた部」（短歌を詠む部です）の話。短歌を詠んでみたくくなります。すてきな先生もできます。（図書館員Kより）

## 夏の読書に！

### おもしろすぎて読書が好きになった十作

4/17（日）に「週刊少年ジャンプ」の現役の編集者・齋藤優さんによるトークイベント「ジャンプ編集者ここに降臨！」を開催しました。その際、おすすめいただいた本を紹介いたします！読んで損なし！

#### 齋藤さんの担当漫画

『ワールドトリガー』  
『黒子のバスケ』  
『銀魂』『ニセコイ』他

『ケインとアベル』ジェフリー・アーチャー 圧倒的な努力と、人の善意を助けに逆境に立ち向かう二人の男に勇気もらえる。ぜひ働き出す前に読んでほしい！	『われらが隣人の犯罪』宮部みゆき 漫画と同じくらいスラスラ読めて、かつものすごく面白いミステリー短編集。表題作と、「サボテンの花」という短編が本当に傑作！
『グリーンマイル』スティーヴン・キング 海外の小説って読みづらいから苦手…というアナタ、もったいない！！これはとっても読みやすいですよ。アメリカ南部の刑務所で起こる奇跡と涙の物語。最後のどんでん返しに超ビックリ！	『聖の青春』大崎善生 重い腎臓病を抱えながらも、将棋という真剣勝負の世界で短い人生を燃やし尽くした伝説の棋士、村山聖を追ったノンフィクション。こんな生きがいを自分も見つけたい、と思わされます。
『神々の山嶺』夢枕獏 なぜ人は山に登るのか？エベレストに登るのはどれほど困難なことなのか？「自分の知らない世界のことで、最高に面白く教えてくれる」という物語の魅力がぎゅぎゅ詰まっています。	『クライマーズハイ』横山秀夫 どれだけ小説が苦手な人に勧めても、100%「面白くて徹夜で読んだ！」と言わしめた凄い本。ほんつとにスラスラ読めるので、小説が苦手な人にこそぜひチャレンジしてほしい。
『退出ゲーム』初野晴 吹奏楽部のハルタとチカが、部員集めと謎解きに奔走する近年最高の学園ミステリー。キャラがとて面白く、読んで超笑えます。	『バトル・ロワイアル』高見広春 日本最高の青春小説。超泣けます。怖い話じゃないです。ホラーだと思って敬遠していた人はだまされたと思って読んでほしいです。
『天地明察』沖方丁 日本で一番最初に「カレンダー」を作ったのはどんな人？江戸時代に、生涯をかけて日本独自の暦を作った男・渋川春海の物語。	『凍りのくじら』辻村深月 「これは自分のために書かれた物語だ！」最後のどんでん返しもビックリですが、それ以上に自分の感じているもやもやを言葉にしてくれる文章が美しいんです。特に女子にオススメ！

イベント当日の様子は「好きなことはやめないで！ふじしろ図書館」で検索！

## 夏も活動！

YAサポーター  
(中高生図書館ボランティア)  
活躍しています！

「ふじしろ図書館まつり」でダンス、「ジャンプ編集者トークイベント」で司会、「取手図書館まつり」で絵本クイズコーナーを担当したYAサポーターの皆さん。夏は小学校におはなし会に行きます。そして「憧れの職業のあの人に図書館で会いたい！」と新しいイベントも企画中！「なにかやりたい！」という人、いつでも募集しています！

#### ☆YAサポーター活動日☆

- ・取手図書館→毎週日曜
- ・ふじしろ図書館→毎週土曜または日曜

午前中に活動しています。  
毎週でなく、来られる時で大丈夫。  
お気軽に見に来てね！